



社会福祉法人 聖音会

明日へ

第12号

平成26年9月30日発行

児童養護施設 鎌倉児童ホーム

(発行責任者 施設長 秦晴彦)

〒248-0017

神奈川県鎌倉市佐助1-6-6

電話 0467-22-0424

秋色次第に濃くなる季節、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

日頃から、当ホームの施設運営にご理解、ご協力をいただいている関係者の皆さまに心より御礼申し上げます。

平成26年5月から7月にかけて、第三者評価の受診を受けました。

全体で特に評価が高かった項目として3点、

- 「年齢に応じた性教育に定期的に取り組み、全職員に対しても意識づけを行っている」
 - 「子どもの意向把握や意見表出の機会について工夫している」
 - 「各職員が率直に意見交換できる職場風土が醸成されていることに加え、働きやすい職場づくりに努めている」
- とのことでした。

(評価結果につきましては、全国社会福祉協議会から公表されておりますので、ご参照いただければ幸いです。)

子どもも職員も、のびのびした環境で生活できればと施設運営を行いたいと思っておりますので、引き続き評価していただいたところを伸ばせればと思います。

最後にさる方より多額のご寄付をいただきました。各家の冷蔵庫が老朽化しておりましたので、全ての家に整備させていただきました。

また、夏休みに高校生4名がヨットで大島への航海チャレンジさせていただきましたことを報告させていただきます。



第86回園の友会 記念撮影

鎌倉児童ホーム 施設長 秦 晴彦

オレンジリボンたすきリレー

今年は、2014年10月26日(日曜日)です。

鎌倉・三浦・横須賀コースは、

8時30分に高德院(鎌倉大仏)を出発し、

8時40分頃に鎌倉児童ホームを通過します。



ご声援のほど
よろしくお願いいたします!!



大島チャレンジ！

2014

～白石康次郎と高校生による大島往復航海への挑戦～

当ホームに定期的にご訪問いただいている白石康次郎様のご尽力により、8月25日～26日に大島ヨットチャレンジが実施され、大成功を収めました。

詳細はWESYM様、白石様、当ホームのホームページ及びフェイスブックをご参照いただくとお楽しみいただけます。

8/30には、日本テレビ系列「ウェークアップ！ぷらす」で放映もされました。

『大島チャレンジ！2014』実行委員会
主催：株式会社スポーツビズ及び白石康次郎
協賛：(株)リビエラリゾート
(株)ゴールドウイン
(株)はなまる
協力：矢部洋一氏 (カメラマン)

こちらの紙面では、大島チャレンジに同行させていただいた当ホーム職員、山神のレポートを中心にご紹介させていただきます。掲載されている写真は、海洋カメラマン矢部洋一様によって撮影された作品を使用させていただいております。

8月25日～26日、海洋冒険家白石康次郎さん率いる大島ヨットチャレンジ（往復140km）に高校生4名が参加してきました。職員として山神、岩崎が同行させていただきました。

このチャレンジは、子どもたちがヨットを自らの力で操り、荒波を乗り越えてゆくことを通じて人生の荒波も乗り越えてゆくたくましさを育てほしいとの思いから白石さんが企画したのがきっかけでした。

8月に入り3日間事前訓練を受け挑んだ大島往復チャレンジでした。



事前訓練は3日間のほとんどが荒れた海況の中で行われ、子どもたちは船酔いで何度も嘔吐するほどの状況でしたが、本番は二日間とも全くの凧で、逆に辛抱と忍耐の航海でした。

そんな中でも子どもたちは交代で舵をとり、チャートワークで現在地と進むべき方向を確認し、少しの風が吹けば全力でセイルを張り、練習で白石さんから教わった技術を全員が堂々と自信を持ってこなしている姿がありました。



航海の途中では大きなシイラを釣り上げそれをその場で捌いたり、ヨットから飛び込みヨットの速さを実感したり、マストに登って水平線を眺めたり等々貴重な経験をすることができました。



今回のチャレンジで4人の高校生はヨットの操船技術だけでなく、多くのことを学んだのではないかと考えています。

自然の怖さと優しさや楽しさ、自然と対峙した時の人間の無力さ、自然との付き合い方、荒波の中でも前を向く勇気と凧のなかで風を待つ忍耐、チームワークの大切さ、等々。そしてなにより、白石さんとの交わりや語らいの中で子どもたちはきっとそれぞれの中で、これから自立していく上で力強く生きてゆくヒントをもらったのではないかと思います。

きっと参加した4人は鎌倉から大島を見るたびに今回のチャレンジを思い出し、白石さんからもらった大切なものを思い出すのだと思います。それこそが宝物です。

最後に、白石さんはじめこの大島チャレンジを企画し実施しサポートしてくださった全ての皆様にご心より感謝申し上げます。



さらに参加者の「タツ」が自らのLINEに投稿した文章の一部抜粋をご紹介します。

さまざまな方々に支えられて、大島チャレンジが終わりました。ありがとうございます。

辛いこともありましたが、吐いたこともありましたが、それでも、やってよかったと思っています。

お金では手に入らないものを手にいれました。

なにより、白石さんに出会えたことに感謝しています。

「やればできるかもしれない。でも、やらないと絶対にできない」好きなアニメのセリフです。

ささやかながら野望があります。

それは「世界」を変えることです。私のアニメで人を動かす、感動させる、そういう作品づくりを目指しています。

私たちのような子供を減らし、私たちのような子供の未来を明るくし、私たちのような子供の暮らしを幸せにしたいのです。

その些細なキッカケになればいいなと思っています。「やらない善より、やる偽善」です！

最後には、融資してくださった方々、様々な形で支えてくださったスタッフの方々、チャレンジを共にしたメンバーへの感謝の言葉もつづられていました。

今回のチャレンジは子どもたちを大きく成長させてくださった様子です。



平成26年度 鎌倉児童ホーム夏祭り



「ナイスなご近所つきあい」計画！

～あなたのチカラを必要としている人がいる。お互いが支え合う地域を目指して！～

8月24日(日)に夏祭りを開催いたしました。

今年も準備の段階から、地域の方々や様々な団体の方々を含む、多くのボランティア様からのご協力をいただき、とても素敵な夏祭りとなりました。

当ホームの関係者のみならず、地域の方々などにも多数、ご来園いただき、子どもたちも大喜びでした。

ありがとうございました。

(宮崎)



★ご協力頂いた方々(順不同です)★

- ・佐助自治会様・佐助子ども会様・鎌倉電気商会様(設営)・NPO法人 NICE 様(運営)・鎌倉市第三地区民児協会様(喫茶室)
- ・湘南信用金庫様(ポップコーン)・御成オールキッズ様(ゲームコーナー)・鎌倉力車様(人力車)・天野竹子様(お茶室)
- ・鎌倉ロータリークラブ様(焼きそば)・鎌倉友の会様(プラバンコーナー)・鎌倉似顔絵倶楽部様(似顔絵コーナー)
- ・あんしん農園様(バザー)・NPO法人アニー子ども福祉協会様(ゲームコーナー)・鎌倉恩寵教会様(フラダンス指導)
- ・赤井慶子様(盆踊り指導)・D-KRUP 様(ダンス指導)・Freiheit 様(バンド演奏)・斎数里美様(習字指導)・リリィ様(ステージ)
- ・花咲けピクチャーズ株式会社様(清掃)・ラーメン二郎湘南藤沢店様(Love & Peace & Togetherness)
- ・OKB【御成小学校・教員・バンド】様(器楽演奏)・ハリス鳥様(ステージ)・一般社団法人盲導犬総合支援センター様(Tシャツ)
- ・鎌倉ビール醸造株式会社様(サイダー提供)
- ・日頃、お世話になっている方々

★今年は盲導犬とのコラボTシャツ★



今年は5月に「盲導犬とのふれあい広場」で交流させていただいた「一般社団法人盲導犬総合支援センター」との初のコラボ企画です。

私がTシャツ作成に携わって以来、初の「キャラクター的なデザイン」になりました。

去年は「踏み出す一歩」をメッセージに‘宇宙’をテーマにするなど、毎年、「(流行もチェックしながらの)‘テーマ’あり」で、今年は、アメカジ・カレッジ風に仕上げました。

東日本大震災の復興への思いも込めてきました。

盲導犬総合支援センターのみなさん、ありがとうございました。

(Tシャツ担当: 斎藤久雄)



鎌ホのごはん ～PART①～



鎌ホには、いつも心のこもった美味しいご飯をつくってくれる調理の皆さん、そして、美味しく、楽しく、バランスの取れた食事を考えてくれる栄養士さんがいます。

今回は、そんな鎌ホのキッチンから美味しいお料理を皆さまにお届けしたいと思います。

(佐々木)



みんな大好き！ 鎌ホのラーメン！



鎌ホにはラーメンづくりの上手な職員がいますが、調理スタッフも負けていません！野菜のダシからとったスープのラーメンは、子どもたちに大人気です。

ほかにも、カレー、からあげ、ネギトロ丼、豆腐ハンバーグなどが人気メニューとなっています。

ときどきお魚料理も出て、苦手な子どもたちもたくさんいますが、みんな頑張って食べてくれます☆
「いただきます！」「ごちそうさま！」「おいしかった！」「またつくってね」と声をかけてもらうことが調理スタッフの励みになっています。



お誕生日メニュー♪

鎌ホには、子ども一人ひとりが、自分の好きなメニューを決めることが出来る日が年に一度あります。それは、その子どもの『お誕生日』です。

誕生日を迎える子どもは、鎌ホの栄養士さんと相談して、オリジナルの誕生日メニューを考えます。子どもにとって特別な一日、大好きなご飯で食卓を囲んであげたいですね。



ちなみに、左の写真はその一例。

この日は、K君のお誕生日♪

メニューは鉄火丼、マカロニサラダ、パンプキンスープ、それから、デザートにアイス！

みんなK君のお誕生日をお祝いしながら、美味しくいただきました☆



生活空間のインテリアを通じ、

子どもたちの健やかな成長を願う

(構成 豊本)

「季刊『児童養護』45巻1号」に「鎌倉児童ホームにおける育む環境」と題した、及川貴志職員（真の家）の実践事例が掲載されました。

原稿依頼を受けるきっかけになったのは、昨年行われた子どもの虹情報センターでの心理職研修の「住環境を整える実践報告」から、興味を持っていただいたことによるものです。

こちらでは掲載記事の概略をご紹介します。

勤務する一日の中で、職員が子どもたち一人一人と個別に関わる時間は、意外と短く、子どもたちが「職員を間接的に感じながら過ごしている時間」の方が長いことに気付いた。

「皆が長時間共に過ごし、集まれる空間。日々眼にするもの、触れるもの」等、環境面に配慮することから子どもたちのケアにつなげることにした。

玄関前の植栽や掃除などの環境整備から始め、インテリアも考えるようになると、「気になるものを排除する」から「思いの詰まったものを置く」へと、思考転換をした。

11年間の間、思いを込めて置いたもので、子どもたちが壊したものはほとんどない。それは、子どもたち自身で意識しているかいないかに関わらず、子どもたちに思いが届いているからではないかと思っている。家の生活空間をしつらえるインテリアを意識して行えば行うほど、ものに当たる行動についても減少傾向にあると感じる。「ものを整える、大切にする」、「同じものが毎日ある」、ということが、「自身の心と身体も大切にする」ということに繋がる可能性を感じている。



家のインテリアを考えるときに特段専門的な知識はない。雑誌の「風水」の記事と、「嬉しいかな」という思いから、家の玄関には「子どもたちの写真」を置いた。インテリア雑誌から「奥行き感を出す手法」を学び、「家の中を少しでも広く感じて欲しい」と願い、「癒し色（電球色）」を組み合わせリビングの電球を整備した。

近くのコーヒーショップから、次々と人が集って来るのに、静かで楽しそうに話をしている雰囲気を感じ、飲食物が提供されるカウンターから店内のレイアウト、照明配置等を参考にした。

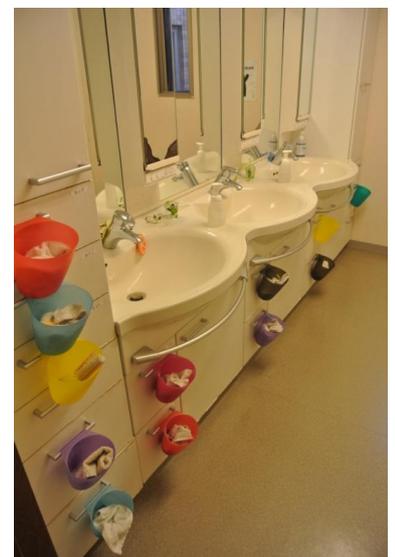
食卓を快適に過ごせる工夫として、ランチョンマットを置いた。マットは子どもたちに選んでもらった。色選びの際には、攻撃性の減退や食欲増進等に配慮するカラーコーディネート観点を参考にした。

観葉植物は、子どもたちと買い物に出掛け、大きさを育てやすさ等を話し合いながら選んだ。

安眠への願いから、就寝時間から逆算して落としていく光量とテレビや声等の生活音量について、職員や子どもたちと話し合い決めていった。

あまりに気軽に簡単に取り組んでいるので、インテリア等についての専門的な理論に裏付けされた住環境整備を行っている方々に対しては、気後れしてしまう。

今後も、子どもたちと職員がインテリアを共に楽しむことが、子どもたちの健やかな成長につながるよう願う。



施設内での様々なつぶやき……

アルバイトをしている高校生たちに今の気持ちをつぶやいて頂きました！



ホーム プロフィール 友だちを検索 設定ヘルプ

いまなにしてる？

140

投稿する



@kudochan - 2 hours ago

アルバイトは、自分自身が成長できる場だと思います。ちょっと間違えたことをしたらその悔も感じています。褒めてくれることはほめてくれたり厳しい時もあるけどそのおかげで今の自分がいるという感じです。

開く

返信 ツイート ★お気に入りに登録…その他



@0604mg - 3 hours ago

夏がとにかく大変でした。
レジ打ちとかお客さんへの対応とか……
覚えることはたくさんけど、頑張りました！！

開く

返信 ツイート ★お気に入りに登録…その他



@kitty - 4 hours ago

パンを覚えるのが初めは大変でしたが今ではすぐ覚えられるようになりました！給料をもらって自分がこんだだけ頑張ったっていう達成感がある。今バイトを始めて1年たつのでこれから卒園するまで続けたい！

開く

返信 ツイート ★お気に入りに登録…その他



@wilkinson - 4 hours ago

アルバイトはとても辛く、大変ですがバイト代を受け取った時はとてもうれしかったです。また、バイト先で遊ぶネコとの時間はいやされます。大変ですが楽しい日々です

開く

返信 ツイート ★お気に入りに登録…その他



@EGOIST - 5 hours ago

アルバイトは本当にさまざまな人と出会い、コミュニケーションを取ります。社会に出る前に勉強になる場です。学校では学べないことも多く、「お金を稼ぐ」という意味を知ることが出来ました。

開く

返信 ツイート ★お気に入りに登録…その他

読み込み中・・・

鎌ホの職員紹介

平成 26 年度より、新しく仲間入りした職員 2 名をご紹介します。

皆さまに、知って頂く事で、より身近に感じてもらえれば幸いです。（似顔絵は「はるみさん」にお願いしました！）



泉の家の**飯島万紀子**（いいじままきこ）です。

子どもたちや先輩職員の方々からは「いーちゃん」と呼んでいただいております。まだ鎌ホで職員として働き始めて 5 カ月ですが、鎌ホはとても暖かいところだと思います。

わからないことだらけの私に、先輩職員の方々はとても優しく丁寧に色々なことを教えてくださいます。

時には楽しい気分させてくれたりと、とても感謝しています。

この鎌ホでこれからたくさんの思い出を作っていきたいと思っています。

よろしくお願ひいたします。



和の家の**高村恵美子**（たかむらえみこ）です。

鎌ホに来て、早半年が経とうとしていますが、まだまだ未熟で毎日多くのことを学ばせて頂いています。

出身は「神奈川県唯一の盆地」であり、

「60 年を超える伝統あるお祭り、たばこ祭り」で有名な秦野市です。

自然豊かで、野生動物との遭遇も多い、のどかな地で育った私ですが、虫は大の苦手です。

踊ることが大好きで、舞台上に立ち照明を浴びるときこそが至福の時です!!!

けれども、とても人見知りです。

「ダンスやっているあの人」、で覚えて頂ければ幸いです。

どうぞよろしくお願ひ致します！

ボランティアさんのご紹介

今回は「神奈川県立保健福祉大学ダンスサークル“D-KRUP”」様をご紹介します。

先述の高村職員の出身サークルでもあります。

毎週火曜日、19 時～20 時 30 分の時間で、子どもたちにダンスを教えています。

カッコいい HIPHOP ダンスや、アイドルの完コピなど、子どもたちの希望に出来るだけ沿って、

夏祭りやクリスマス会といったイベントに向けて練習に励んでいます。

ダンス教室が始まって 1 年が経ちました。

「踊る楽しさ、何かを伝えられる喜びを少しでも共有できたら」と思っています。（高村）



2013 年 神奈川県立保健福祉大学祭にて



毎週火曜日の練習風景

95%の皆さまへ

～ こんな感動もあることもご存知ですか ～

見出しの「95%」とは何の数字とご存じますか？

これは、ある保育士養成機関の学生 200 名のうち、児童養護施設への就職を目指す方は 10 名のみ（5%）との現状を示しています。

児童養護施設の人材難は当ホームのみならず全国的なものであり、人材確保に向けていろいろな動きが出ています。ある調査によりますと、児童養護施設に就職を決めた方々の多くは「就職試験を受ける前にホームページや SNS も含んだ口コミなどで事前に多くの情報を得た上で、施設見学をし、試験に挑んだ」とのことです。

広報の目的のメインは「皆さまに子どもたちの様子をご理解いただく」ことで、「子どもたちのケアのさらなる発展につなげる」ことですが、前述のように「児童養護施設で働くのもいいね！」って感じていただくことも大切な使命です。

当ホームの広報紙は年に 2 回のみ発行ですが、ホームページとフェイスブックでは広報誌よりも頻りに様々な発進をさせていただいております。広報紙と併せて、ご覧いただくことで、児童養護施設へのご理解をより一層、深めていただき、「いいね！」が増えることを願っております。



この仕事の醍醐味として、

「子どもたちと一緒に『日々の小さな成長』

『数年単位での大きな成長』を共有できて感動します。」は、もちろんですが、

他にも（ほんの一例ですが）以下のような様々な感動があります…。

「いろいろな方々からのご協力により、貴重な体験をさせていただきました。」

「サッカー選手に会わせていただきました！」

「海上のフェリーから花火を見させていただきました！」

「ヨットや釣り船に乗せていただきました！」

「日中の休憩時間に気軽に『波乗り』へ！」

「日中の休憩時間を『整体』『通院』など、職員自身の身体のケアに充てられます！」

「日中に休憩があると、職員自身の『役所の手続き』『銀行の手続き』

しについては『運転免許証の更新手続き（※『違反運転者講習』も含む）』などにも便利です！」

「土曜日・日曜日・祝祭日の休暇を望む方々」には、こんなこともお伝えしたい！

「平日の映画館やディズニーランドは空いています！」

「平日に休暇をいただくと、コンサートを開演時間より楽しめます！」

（※もちろん、土曜日・日曜日・祝祭日に休暇をいただくことも可能です！

夏フェスに行き過ぎて財布が空っぽに…?）」

いかがでしょうか！

皆さまとの出会いを心待ちにしております。

（豊本）



大人になったら覚えていないかもしれないけど、確かに存在した出来事の数々。それが・・・

THE 日常

(構成 豊本)

サッカーの大流行続いています！

先日、美容奉仕を受けました。

美容師の大貫さんは

「大人の意向よりも子どもたちの意向を大切にしたい！」

「好きな髪形にできると、気持ちも明るくなるでしょう！」とのお気持ちがあり、子どもたちのリクエストの通りに仕上げてくださいます。

3歳のR君は、「ぼうずがいい」「ぼうずになりたい」と繰り返し訴え続け、望み通りに仕上げてくださいました。

続いた8歳のM君は、サッカー日本代表の写真集を持参し、「内田篤人選手みたいになりたい」とリクエストし、望み通りに仕上げてくださいました。

これを見ていた、R君は、「(ぼくも)サッカーがいい、サッカー〜！」と号泣しましたが、「本田圭佑選手に似ているね！」と言われると、ご覧の通り、満足そうな表情です。



M君とR君。数年後には！

2時間で40匹！

夏休み中は、「サーカス」「キャンプ」「花火観賞」「釣り船」「プール」「サッカースクール」「スイミングスクール」など、いろいろなご招待、ご奉仕を受けました。

おかげさまで、思い出がたくさん残る、夏休みとなりました。

子どもたちは大人と違って「今日は1日、のんびり」を好みませんので、予定のない日もグラウンドでサッカーをしたり、虫捕りに励んだりで大忙しです。

8月13日には、小学2年生のK君と1年生のN君が約2時間の間に40匹の蟬を捕えたそうです。キャッチアンドリリース形式ではありながらも、「市役所通り」と「段葛」を回っただけでこの数です。



ひと夏、お世話になりました

編集後記

白石康次郎さんのご尽力により、児童養護施設の現状をこれまでになかった形でも皆さまにお届けできることになり、感謝の気持ちでいっぱいです。白石さんはチャレンジ終了後に「本当は僕が一番楽しかったです。」との感想を持たれたそうですが、これはとても大切なことだと思います。子どもたちは不安や戸惑いでいっぱいなので、「楽しい」って表現することにも躊躇してしまいがちです。そんな時こそ、大人が「楽しい」と言えば、「楽しくなれる」のです。子どもたちの生活にきらめきを与えるためには今後も皆さまからのご協力が必要です。

当ホームではボランティアさんを募集しております。「日常生活全般」「家事全般」「1対1での個別学習」「子どもたちとの夕方の外遊び」など様々な形でのご協力をお願いしております。これらの形式以外にも子どもたちが必要としていることは、たくさんあります。よろしく願いいたします。

最後になりましたが、全国何万人(何十人?)かの池田渉職員フリークの皆さま、残念ながら今号では池田が紙面に登場しませんが、次号では嬉しいお知らせを発表できるかもしれません。お楽しみに。(豊本)

鎌倉児童ホームコミュニケーション委員会

え～、
もう少しの間…
え～、
おまちください

